

記入例

結婚新生活支援補助金申請明細書

申請者	フリガナ 氏名	(エヒメ イチロウ)	生年月日
		愛媛 一郎	平成 8 年 7 月 1 日
			婚姻日の年齢 29 歳
配偶者	フリガナ 氏名	(エヒメ アイコ)	生年月日
		愛媛 愛子	平成 9 年 10 月 5 日
			婚姻日の年齢 28 歳
	住所	※申請者と住所が異なる場合のみ記入すること。	婚姻日
			令和 8 年 4 月 2 日

補助の要件の確認 (内容を 確認し、 <input checked="" type="checkbox"/> を 記入すること。)	<input checked="" type="checkbox"/> 申請者及び配偶者はいずれも、国及び本市以外の地方公共団体等が実施する結婚新生活支援事業のほか、これと趣旨を同じくする補助金の交付を受けていません。
	<input checked="" type="checkbox"/> 以下の講座等を夫婦とも実施しました。(受講した講座等に <input checked="" type="checkbox"/> を記入し、実施日、実施講座名等を記入すること。なお、(ウ)を実施した場合は、実施講座名等の欄に受診医療機関名等を記入すること。ただし、交付申請年度の前年度に本補助金の交付決定及び補助金の受給を受けた世帯にあっては、以下の受講を省略することができる。) <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> (ア)ライフデザイン支援講座等の受講 <input type="checkbox"/> (イ)プレコンセプションケアに関する講座等の受講 <input type="checkbox"/> (ウ)医療機関への妊娠・出産に関する相談 <input checked="" type="checkbox"/> (エ)共家事・子育て講座等の受講 実施日 令和 8 年 9 月 1 日 実施講座名等 (家事シェアスタイルブック)

補助金申請・請求内容

区分	対象経費又は購入物品の詳細		区分ごとの 補助対象金額
引越費用	引越(支払)日	令和 8 年 5 月 1 日	a 542,200 円
	支払金額	132,200 円	
住宅取得費用・ 住宅リフォーム費用	引渡(完了)日 支払日	年 月 日 年 月 日	
	支払金額	円	
住宅賃借費用	契約期間	令和 8 年 5 月 1 日～令和 10 年 5 月 1 日	
	賃料	月額 50,000 円 × 8 ヶ月 = 400,000 円	
	共益費	月額 5,000 円 × 8 ヶ月 = 40,000 円	
	仲介手数料	50,000 円	
	住宅手当等	月額 10,000 円 × 8 ヶ月 = 80,000 円	
	その他	円	

【補助上限】

- 夫婦とも 29 歳以下
所得 500 万円未満 60 万円
所得 500 万円以上
660 万円未満 20 万円
- 夫婦とも 39 歳以下
所得 500 万円未満 30 万円

時短家電購入費・省エネ家電購入費	別紙明細書の	b 195,500 円
補助対象経費合計額 (a の千円未満を切捨てた)	【補助上限】 ○夫婦とも 29 歳以下 所得 660 万円未満 20 万円 ○夫婦とも 39 歳以下 補助対象外	737,000 円
前年度受給済補助金額		,000 円
補助金申請・請求額		737,000 円

○下記の資料を添付すること。

- 別紙明細書 (時短家電・省エネ家電を購入する場合)
- 補助金振込先口座の通帳写し等 (金融機関名、支店名、口座種別、口座番号、口座名義人が明記されたもの)
- 婚姻日が分かる書類 (夫婦の氏名が記載された戸籍謄抄本等)
- 夫婦の申請時点の住所及び生年月日が分かる住民票
- 夫婦の直近の所得証明書 (7月1日以降の受付は、申請年度の前年所得に係る証明に限る。)
- 奨学金の返還状況が分かる資料
- 契約内容・申請する金額等の根拠が分かる資料の写し (各種契約書の写し、見積書、写真等)
- 領収書等 (賃料等で領収書が発行されない場合は、通帳の写し。インターネット等で購入した場合は、領収書等の表示ページの印刷物)
- 講座等を実施したことが分かる書類
- 事業に関するアンケート (結婚新生活支援補助金)